

ビル用マルチエアコン フレックスマルチ [冷暖切換型]

VRF FLEXMULTI - Heat Pump

冷媒R32採用

従来の冷媒R410Aに比べて地球温暖化係数が約1/3の冷媒R32を採用。
さらに、冷媒R410A機種に比べ
冷媒封入量も少量化したため、地球温暖化の抑制に貢献できます。

R32 Refrigerant

Uses R32 refrigerant, which has approximately 1/3 the global warming potential (GWP) of the conventional refrigerant R410A. Furthermore, the amount of refrigerant required is smaller than that of R410A models, contributing to the prevention of global warming.

省エネルギー法2015年度基準値クリア※1

グリーン購入法基準値クリア※1

※1 対象製品は冷房能力が50.4kW以下の空冷式冷房・暖房兼用型のもので
(組み合わせ機種は対象外)。

■ラインアップ

●:単体機種 ○:組み合わせ機種 表中の()は構成ユニット台数を示します。

容量・型名 相当馬力	140型 (5)	160型 (6)	224型 (8)	280型 (10)	335型 (12)	400型 (14)	450型 (16)	500型 (18)	560型 (20)	615型 (22)	670型 (24)	730型 (26)	775型 (28)	850型 (30)	900型 (32)	950型 (34)	1000型 (36)	1060型 (38)	1120型 (40)	1180型 (42)	1220型 (44)	1280型 (46)	1360型 (48)	1400型 (50)	1450型 (52)	1500型 (54)
高効率TGシリーズ 高APFプレミアムモデル	●	●	●	●	●	●	●	●	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (3)	○ (3)	○ (3)	○ (3)	○ (3)	○ (3)	○ (3)	○ (3)	○ (3)
高効率TSシリーズ 省スペースモデル	-	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (3)	○ (3)	○ (3)
高効率TZシリーズ 高COPモデル	-	-	●	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (2)	○ (3)	○ (3)	○ (3)	○ (3)	○ (3)	○ (3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-

寒冷地機能搭載

●暖房時外気-7℃まで定格能力キープ、※2外気-25℃まで
運転可能。

※2 寒冷地機能設定時(現地設定)。高効率TGシリーズ140～1000型まで

exiida遠隔監視通信ユニット
「側面設置タイプ」(オプション)の
ラインアップ

室外ユニットへの組み込み出荷が可能



RAS-GP280TG

高効率TGシリーズ

高効率TSシリーズ

高効率TZシリーズ(受注対応)

*写真はイメージです。外装色はナチュラルグレー(マンセル記号:1.0Y 8.5/0.5)で従来機と同じです。

冷媒R32採用

●地球温暖化係数の低い冷媒R32を採用

●環境影響度の目標達成度「A」※3を達成

※3 フロン排出抑制法に製品ごとに定められたフロン類からの転換目標値を達成した
ものを「A」とし、転換目標値に対する達成度合いに応じて多段階で表示する記号。

その他の特長

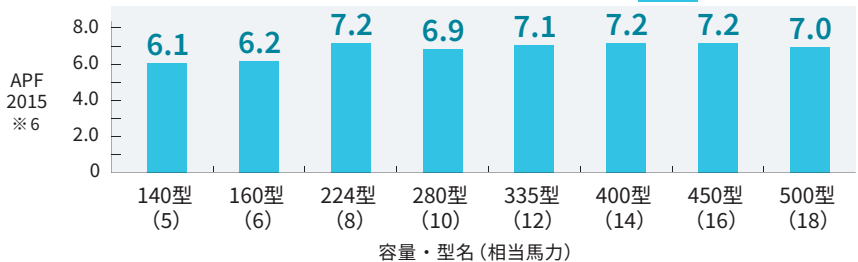
- ・スイッチング除霜の搭載※4
- ・スムーズドライブ3.0制御
- ・微燃性冷媒使用での安全性に配慮した室内ユニットとオプション部品のラインアップ

※4 スwitchング除霜は、組み合わせ機種のみ対応です。

省エネ性向上

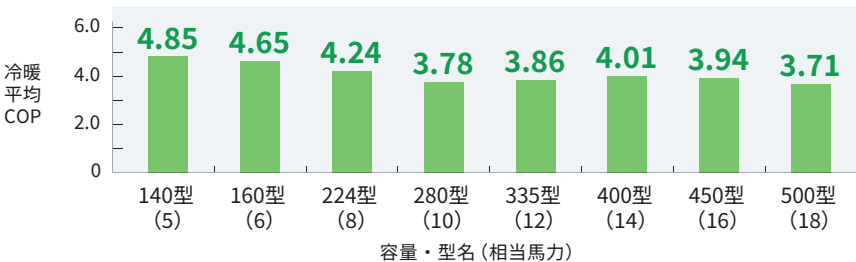
●業界トップクラス※5のAPF、※6高COPを実現

各容量のAPF2015※6[高効率TGシリーズ]



※5 ビル用マルチエアコンにおける「てんか4方向」との組み合わせにおいて。詳細は総合カタログをご覧ください。※6 JIS B 8616に基づく通年エネルギー消費効率。数値が大きいほど省エネ性能が高いことを示します。

各容量の冷暖平均COP[高効率TGシリーズ]



●遠隔監視・予兆診断でフロン排出抑制法の簡易点検を代替※7～9

●冷媒R32対応ビル用マルチエアコンで冷媒漏えい検知時に遠隔監視で関係者への通知を代替可能(ガイドライン※10に対応)
冷媒漏えい検知時に遠隔監視で関係者に通知できるため、ガイドライン※10(関係者が設置場所に常駐する場所がない場合は、
冷媒漏えいの警報装置の近くに連絡先を表示すること)の要求事項に対し代替が可能です。

※7 フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(平成十三年法律第六十四号)第十六条第一項を一部改正。

※8 本対応には「exiida 遠隔監視・予兆診断」のご契約が別途必要になります。

※9 中間期など機器の稼働が減少すると漏えい検知判定ができない場合もあります。その場合は現場への人員派遣・目視点検が必要となります(事前に通知いたします)。

※10 一般社団法人日本冷凍空調工業会のガイドライン「JRA GL-16」。